

(一社) 日本家政学会平成 27 年度第 1 回(通算 459 回) 理事会議事抄録

開催日時：平成 27 年 4 月 18 日(土) 13:30～17:45

開催場所：日本家政学会会議室

出席者：牛腸会長、香西筆頭副会長、島崎副会長、田島副会長、赤塚、東、天野、岡部、小川、河田、久保、菅原、杉山、戸田、長山、増井、渡辺各理事、石井監事、平田監事

欠席者：今井理事

議題

【議案】

1. 入会申込者について

香西副会長より、平成 27 年 2 月 24 日～同年 4 月 17 日の入会申込者 23 名について説明があり承認した。

2. 第 67 回大会について

田島運営委員長から、前納締切日 4 月 15 日時点での参加者数が報告され、菅原理事から、参加者数が 500 名を超えると盛岡市からの助成があることが説明された。

3. 名誉会員について

香西副会長から牛腸会長に候補者を久保田紀久枝氏とする推薦書を提出、受理されたことを受け、審査委員会設置を承認した。

4. 平成 27 年度代議員総会について

島崎副会長より、代議員総会第 1 号議案について説明があり、会計監査における承認が報告された。香西副会長より平成 26 年度事業報告、平成 27 年度事業計画、島崎副会長より公益目的支出計画実施報告、平成 27 年度予算書について報告された。

5. 平成 28 年度 第 68 回大会について

東理事より、日時：平成 28 年 5 月 27 日～29 日、会場：金城学院大学、実行委員長：中森千佳子氏(金城学院大学生活環境学部教授)の提案があり、承認した。

6. 学会の今後の運営について

島崎副会長より、第 67 回大会にて全体部会長会で部会との意見交換を実施し、本部事業として被服関係部会との夏季セミナーを提案することが報告された。

7. 日本家政学会規程等集について

田島副会長より、学会賞授賞規程の対象者を学生会員も含む改正案が提案され承認した。

香西副会長より、会誌編集委員・論文編集委員設定に伴う編集委員会規程改正案が説明され、承認した。

8. 部会長の交代について

被服整理学部会 後藤景子氏、色彩・意匠学部会 蒲池香津代氏、被服材料学部会 仲西正氏を承認した。

9. 平成 27 年度 1 期活動助成申請について

田島副会長より、2 支部(関東、中部)6 部会(被服整理学、被服構成学、生活経営学、被服衛生学、色彩・意匠学、被服心理学)からの申請および検討結果説明を受け、承認した。

10. 部会からの意見、要望について

夏季合同セミナーに関するアンケートに対し、4 部会(被服整理学、家族関係学、家政教育、被服衛生学)から意見、要望があり、家政教育部会から要望の「家庭生活アドバイザー」の資格化を日本家政学会会長名で認定することについては今後検討することとした。

11. 編集委員の交代について

香西副会長より平成 27 年度編集委員を提案、承認した。

12. 役員選挙管理委員会について

関東支部代議員で任期 2 期目から選出することとし久保関東支部長に選出を依頼した。

13. 共催・協賛・後援申請について

食品ハイドロコロイド研究会、日本色彩学会、日本レオロジー学会、日本熱物性学会から協賛申請があったことが報告され、承認した。

14. その他

・牛腸会長より、国際交流委員会の食領域の委員として飯島陽子氏が推薦され、承認した。

・増井理事より、平成 28 年 4 月奈良女子大学・お茶の水女子大学の生活工学共同専攻設置に伴い、平成 29 年度奈良女大で開催の年次大会において、学会・大学共催の家政学・生活工学ジョイントシンポジウムの開催が提案された。

【報告】

1. 退会申出者及び会員動向

香西副会長より、報告された。

2. 支部関係

各支部長より、活動実績及び予定が報告された。

3. 総務関係

香西副会長より、規程の見直し実施が報告された。

4. 財務関係

島崎会長より、非会員は登録料廃止・参加費値上げの方向で検討し、次回大会で提案することとした。

5. 企画・広報関係

田島副会長より、平成 26 年度第 2 期活動助成、第 5 回暮らしカフェ HP、学会パンフレット改訂が報告された。

6. 東日本大震災生活研究プロジェクトについて

小川理事より、石巻創作料理グランプリ冊子、伝統文化聞き取り調査、第 67 回大会発表準備等が報告された。

7. 刊行委員会

香西副会長より、丸善の事典編集者と家族関係学部会関係者との話し合いを実施予定であることが報告された。

8. 編集委員会

戸田副委員長より、新設の「若手研究者ポスター賞」の報告があった。

9. ホームページ委員会

戸田委員長より、日本学術会議 1 部、2 部、生活科学系コンソーシアムへのリンク等が報告された。

10. 国際交流委員会

赤塚委員長より、第 19 回 ARAHE 日本大会、2016IFHE 韓国大会について報告された。

以上